



大崎支部に人が 増えて欲しい。



おっ、この人..
クローズアップ盟友
大崎支部 しんや
二橋 伸也さん(33)

今回紹介の伸也さんは、専門学校卒業後に就職し、自動車のトランスミッションの製造に携わっています。農青連には昨年加盟し、サラリーマンながら、今年は支部長として活動に取り組む伸也さんの姿をクローズアップです。

まだまだ仕事は大変なことが多く、やりがいは？と尋ねると、まだ実感できていないと、顔をしかめたものの、少しでも誤差のない製品を作りたいと、話してくれました。

は入手が難しい専用の工具が必要で、ネット等で探しているそうです。

篆刻の、彫った印を押して出来上がりを見た時のなんとも言えない達成感。なにより、篆刻冥利につくと話しました。

支部長としての所感

今年、入って2年目、分からないことが多いまま支部長を引き受け、連夜ピザ窯作成にも取り組みました。

誤差を作らない仕事

家はメロンや砂糖エンドウを栽培する施設園芸農家ですが、伸也さんは田植えから稲刈りまで、主にお米の作業を手伝っています。

一方、会社で伸也さんが受け持つ作業は、0・01ミリの寸法の違いにも厳しい世界で、慣れるまで、いや、いまでも、神経を使うそうです。書いて貰ったパーツの絵は、さすがに非常に多くの自動車の部品、取材陣も誰ひとり分からない形でした。

10年以上続いた勤務経験の中では、鉄の削りクズが目刺さった事もありました。失明が脳裏をよぎり、ヒヤリとしたそうです。

篆刻↑てんこく、と読みます

篆刻とは、印章などを彫ることを言います。親戚にやっている人がいたので興味を持ち始め、自身もやってみる事に。1〜2センチ四方の石の角柱に彫って仕上げた印章や

割り竹や木の作品も見せてくれました。竹や木は、私たちが小学生の頃に使った彫刻刀で彫ります。石を彫るに



(左)字の彫られた竹



(右)篆刻の道具



ピザ窯を作る盟友ら窯の右手が伸也さん

今年度は同級生が委員会メンバーにいたので、気が楽に頑張れています。農青連はピザ窯など農業者で

なくとも取り組めるイベントが沢山あります。特に、大崎は小さい支部なので仲間を誘いあつて、もう少し参加が増えて欲しいと思います。上の年代も下の年代もいる集まりになってくれれば」と最後に笑顔で話してくれました。

今年、盟友の勧誘にも取り組む伸也さん。秋晴れの涼しい天気の中インタビューに答えてくれました。

(農青連 広報部 外山 紘之)

11/26

告知

ファーマーズフェスティバル



【県青壮年連盟60周年記念】静岡グランシップにて各種イベントを開催。詳しくはJA施設のポスターをご覧ください。

10/9

今年も大漁



【第3回世界ハゼ釣り大会】商工会青年部と合同開催。

10/6

餅つきまで待っててね



【ファーマーズクラブ餅米収穫】クラブ員19名が東小学校3年生ら30名と稲刈りと脱穀で交流。

活動報告